



撮影地：加計呂麻島（鹿児島県大島郡瀬戸内町）
撮影機種：EOS R5 / RF24-105mm F4 L IS USM

第123期 中間報告書

2023年1月1日～2023年6月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第123期上半期（2023年1月1日から2023年6月30日まで）の概況につきましてご報告申し上げます。

当上半期につきましては、地政学的リスクの高まりや、多くの国や地域における急速な利上げなど、世界経済は下振れリスクを抱えながらスタートしました。しかし、懸念されていたインフレは着実に低下傾向をたどり、個人消費や雇用環境についても堅調に推移しました。

そのような中、当社製品の市場は需要・供給の両面で通常の状態に戻りつつあり、コロナ後の新しい社会のもとで、当社は高い製品力を発揮し売上を伸ばしました。プリンティング機器は、働き方が多様化しオフィスが分散する中で、オフィス複合機から家庭用プリンターまで幅広い製品ラインアップを揃える強みを生かし、前年を上回る売上となりました。カメラはミラーレスの新製品が需要を喚起し、ネットワークカメラや医療機器は安心・安全へのニーズのさらなる高まりを捉えて大きく成長しました。社会インフラを支える産業機器についても半導体露光装置への旺盛な投資が続いています。

各製品の堅調な販売に加え、円安の為替影響も加わり、当上半期の連結売上高は前年同期比6.1%の増収、当社株主に帰属する連結当期純利益は16.0%の増益となりました。

こうした上半期の業績を踏まえ、当期中間配当金につきまして、前期から10円増配し、1株につき70円とさせていただきます。

当社の5カ年計画「グローバル優良企業グループ構想 フェーズVI」がスタートしてから2年半が経過し、折り返しの時期となりました。その間、新型コロナウイルスの感染拡大、半導体などの部品不足や物流の逼迫による製品供給不足、急激なインフレの進行など想定外のことが続きましたが、当社は環境の変化に迅速に対応し、これまで業績は順調に推移しております。5カ年計画の後半も「生産性向上と新事業創出によるポートフォリオの転換を促進する」を基本方針とし、さらなる業績の改善と企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2023年8月

代表取締役会長兼社長 CEO

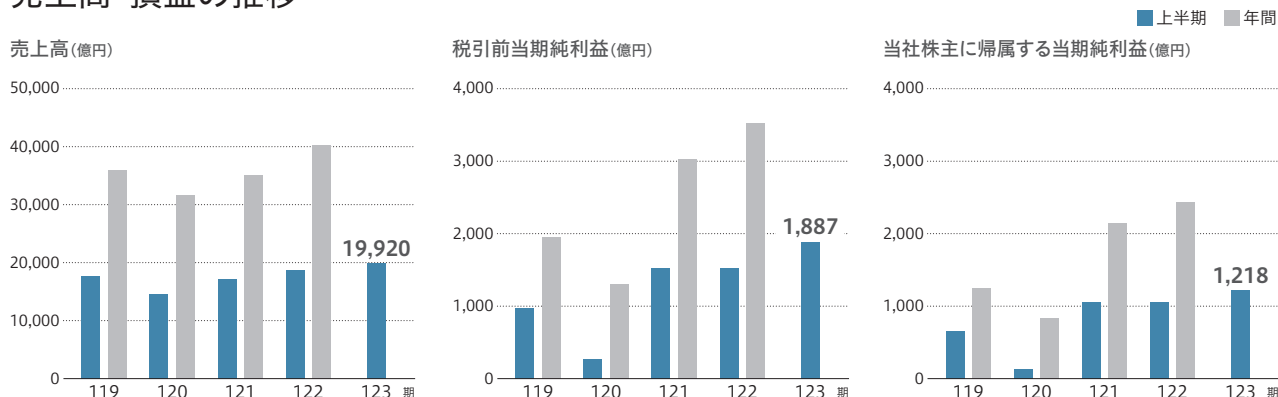
御手洗富士夫



連結決算のポイント

- 当上半期は、世界経済の先行きに不透明感が残る中でも当社製品の需要は堅調であり、競争力の高い製品の拡販を図り、連結売上高は前年同期比6.1%の増収となりました。
- 堅調な売上加え、物流コストを中心に原価や経費の抑制に努め、当社株主に帰属する連結当期純利益は、前年同期比16.0%の増益となりました。

売上高・損益の推移



部門別売上高の構成

インダストリアル ビジネスユニット

6.9%
売上高1,369億円
前年同期比6.7%減

メディカル ビジネスユニット

12.9%
売上高2,572億円
前年同期比8.8%増

合計

売上高1兆9,920億円
前年同期比6.1%増

その他及び全社

4.9%
売上高966億円
前年同期比6.5%減

プリンティング ビジネスユニット

56.9%
売上高1兆1,331億円
前年同期比5.1%増

イメージング ビジネスユニット

20.7%
売上高4,117億円
前年同期比15.0%増

プリンティングビジネスユニット

オフィス向け複合機、ドキュメントソリューション、レーザー複合機、レーザープリンター、インクジェットプリンター、イメージスキャナー、電卓、デジタル連帳プリンター、デジタルカットシートプリンター、大判プリンター

イメージングビジネスユニット

レンズ交換式デジタルカメラ、交換レンズ、コンパクトデジタルカメラ、コンパクトフォトプリンター、MRシステム、ネットワークカメラ、ビデオ管理ソフトウェア、映像解析ソフトウェア、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、放送機器、プロジェクター

メディカルビジネスユニット

CT装置、超音波診断装置、X線診断装置、MRI装置、検体検査装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器

インダストリアルビジネスユニット

半導体露光装置、FPD露光装置、有機ELディスプレイ製造装置、真空薄膜形成装置、ダイボンダー

その他

ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

- 注1. 前期末決算よりセグメント区分の名称および構成をプリンティングビジネスユニット、イメージングビジネスユニット、メディカルビジネスユニット、インダストリアルビジネスユニット、その他及び全社に変更しております。加えて、前期末はその他及び全社に含めて開示していたビジネスの一部を当期よりプリンティングビジネスユニットに移しており、前期実績を遡及して組み替えております。
- 注2. 各ビジネスユニットの連結売上高には、ユニット間取引にかかる売上が含まれているため、総計100%となっておりません。

プリンティングビジネスユニット

ビジネス向けのオフィス複合機については、本体の堅調な需要が継続するとともにプリント枚数が回復してきたことでサービス収入も増え、大幅な増収となりました。レーザープリンターやインクジェットプリンターについては、景気の影響を受け減収となりましたが、市場の成長が見込まれるデジタル商業印刷は、グラフィックアーツ向けの製品を中心に販売台数を増やし、安定成長を継続しています。これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比5.1%増となりました。

イメージングビジネスユニット

レンズ交換式デジタルカメラは、旅行・行楽需要が回復する中、売上を大きく伸ばしました。特に、昨年同期から今年にかけて発売したミラーレスカメラの新製品は、生産が一部追い付かないなど好評を博しています。セキュリティ分野を中心にニーズが高まるネットワークカメラについても、製品ラインアップと販売体制の強化を進めており、大幅な増収となりました。これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比15.0%増となりました。

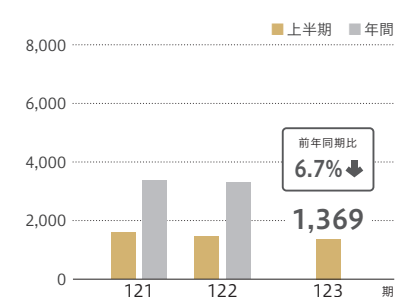
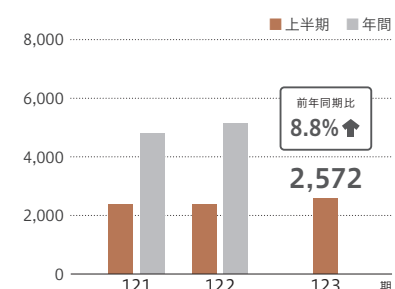
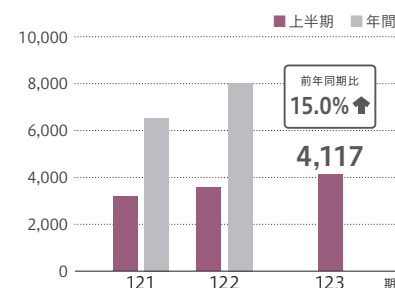
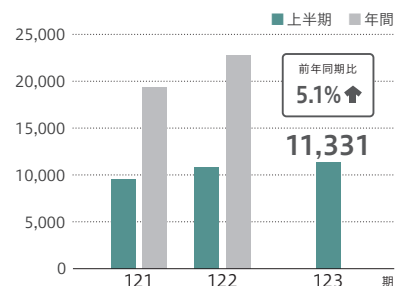
メディカルビジネスユニット

医療機器については、コロナの影響で先送りされていたCTやMRIなど大型の画像診断装置の設置が進み、また超音波診断装置も欧州を中心に売上を伸ばしました。成長のための重点市場である米国では、販売強化のためにクリーブランド近郊に新会社を設立するとともに、販売要員を増やしてきたことで医療機関との商談件数が増加しており、受注増につながってきております。これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比8.8%増となりました。

インダストリアルビジネスユニット

半導体露光装置については、電気自動車(EV)やIoTの進展により、パワーデバイスやセンサー向けを中心に半導体メーカーの投資意欲は旺盛であり、当社は生産能力の増強により販売台数を伸ばしています。FPD露光装置は、投資の調整局面で販売台数は減少しておりますが、来年以降のノートパソコンやタブレット向けのITパネルの需要増加に備え、製品力の強化を進めております。これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比6.7%減となりました。

売上高の推移(億円)





安心・安全へのニーズの高まり
により成長が続くネットワーク
カメラ



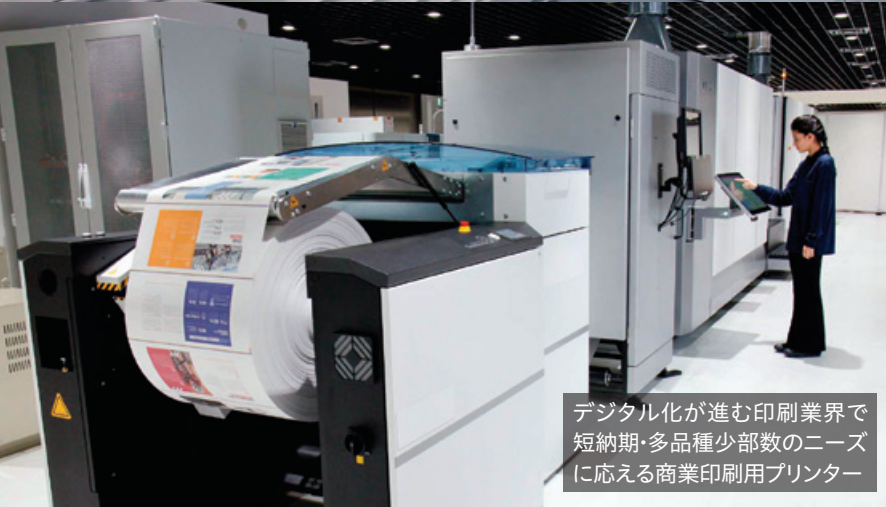
レンズのラインアップ拡充
を図り、好調な販売を維持
するミラーレスカメラ



実用化に向けた研究を加速
するフォトンカウンティング
検出器搭載型X線CT



今後長期にわたり市場の
成長が見込まれる半導体
露光装置



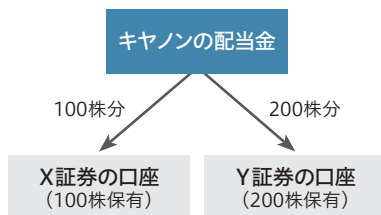
デジタル化が進む印刷業界で
短納期・多品種少部数のニーズ
に応える商業印刷用プリンター

配当金を配当金領収証との引換えでお受取りの株主様へ(配当金の口座振込制度のご案内)

より安全かつ迅速に配当金をお受取りいただける、口座振込のご利用をおすすめいたします。口座振込制度には次の3つの方式があり、いずれかをお選びいただけます。

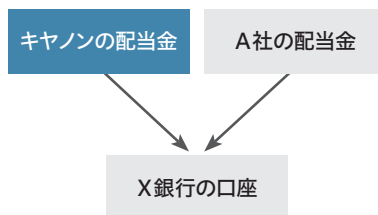
株式数比例配分方式

証券会社の口座ごとに、保有株式数に応じた配当金を受取ることができます。



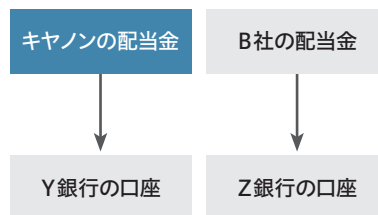
登録配当金受領口座方式

保有するすべての銘柄の配当金を、指定した1つの金融機関の口座で受取ることができます。



個別銘柄指定方式

銘柄ごとに配当金の振込口座を指定することができます。



お手続きは 証券会社にて株式をお持ちの場合 …………… 証券口座を開設された証券会社へ
証券会社にて株式をお持ちでない場合 …………… みずほ信託銀行(フリーダイヤル0120-288-324)へ お問い合わせください。

株式事務手続き

お問い合わせ内容	証券会社にて株式をお持ちの場合	証券会社にて株式をお持ちでない場合*
住所変更		
単元未満株式の買増・買取請求	証券口座を開設された証券会社にお問い合わせください。	みずほ信託銀行にお問い合わせください。
配当金受取方法の変更		
未受領の配当金の受取方法	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 受付時間：平日午前9時から午後5時	

* 株式のご売却にあたっては、証券会社等の口座へ振替手続きを行う必要があります。お手続きの詳細はみずほ信託銀行へお問い合わせください。

当社カレンダーの進呈について

1単元(100株)以上の当社株式を3年以上ご所有いただいている株主様*に、長期保有のお礼として、当社制作のカレンダーを進呈させていただきます。(発送は12月上旬予定)

* 本年6月末日の株主名簿において100株以上のご所有の記録がある株主様で、それ以前の3年間、6月末日および12月末日の株主名簿に同一の株主番号にて100株以上ご所有の記録がある方

Canon
キヤノン株式会社

〒146-8501 東京都大田区下丸子三丁目30番2号

ホームページ global.canon

(トップページの「投資家情報」より、決算・財務データやIRライブラリなどがご覧いただけます。)